

平市明年度の計画

新規五指を出す

町にされる理事者の手腕

(可認物便郵種三第)

(二)

平市明年度豫算編成は過敏の課長主任會議に於ける指示に基き今月末日までに提出すべく各課で編成を急ぎつゝあるが、前年度初豫算踏襲配給に對し各課共相當の自然膨張を免れない状態にある爲れも編成上の技術に悩まされてゐる模様である、新規事業として挙げられてゐる主なる計

第五校は追加豫算

第二校移転市立高女も計畫

第一案の第五小学校

新築は敷地貯收成り次第十

六年度中には必ず着工、十七

年度新規から予算を収容す

べく展報の如く計畫を急ぎつ

りあり、二十四學級の大小學

校案として追加豫算に求める

ものと見られ工費二十五、六

萬圓を全額起債してあるが、

新築案は教場改正に関する事

校案として第二小学校を建設

することと確定的でこれに伴ふ

第一校の擴張や市立高等女學

校案を十七年度計画に延期す

るか、同時に實現せしむるか

は全然未知数で、若し市立高

女まで一氣に建設する所は

新築成案が確立する所の位置で

校の位置で第二小学校を建設

することと確定的でこれに伴ふ

第一校の擴張や市立高等女學

校案を十七年度計